様式第６号（第３条関係）

宅地造成及び特定盛土等規制法に違反していない旨等の誓約書

私（法人にあっては、当法人）は、宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「本法」という。）に基づく許可申請を行うに当たって、次の事項について誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

１　私（法人にあっては、当法人）は、次のいずれにも該当しません。

⑴　破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

⑵　本法又は本法に基づく処分に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から５年を経過しない者（本法の許可の権限を有する者が必要と認める場合は、他の法律又は当該他の法律に基づく処分に違反した者を含む。）

⑶　本法第12条、第16条、第30条又は第35条の許可（以下単に「許可」という。）を取り消され、その取消しの日から５年を経過しない者（許可を取り消された者が法人である場合においては、当該取消しの処分に係る行政手続法（平成５年法律第88号）第15条の規定による通知があった日前60日以内に当該法人の役員であった者で当該取消しの日から５年を経過しないものを含む。）

⑷　その業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者

２　１の誓約が虚偽であり、又は誓約事項に反したことにより、許可取消しの措置を受けたときは、これに異議なく応じます。

　　年　　　月　　　日

島根県知事　　　　　　　　　様

申請者　　住　所

氏　名

法人にあっては、主たる事務所の

所在地、名称及び代表者の氏名